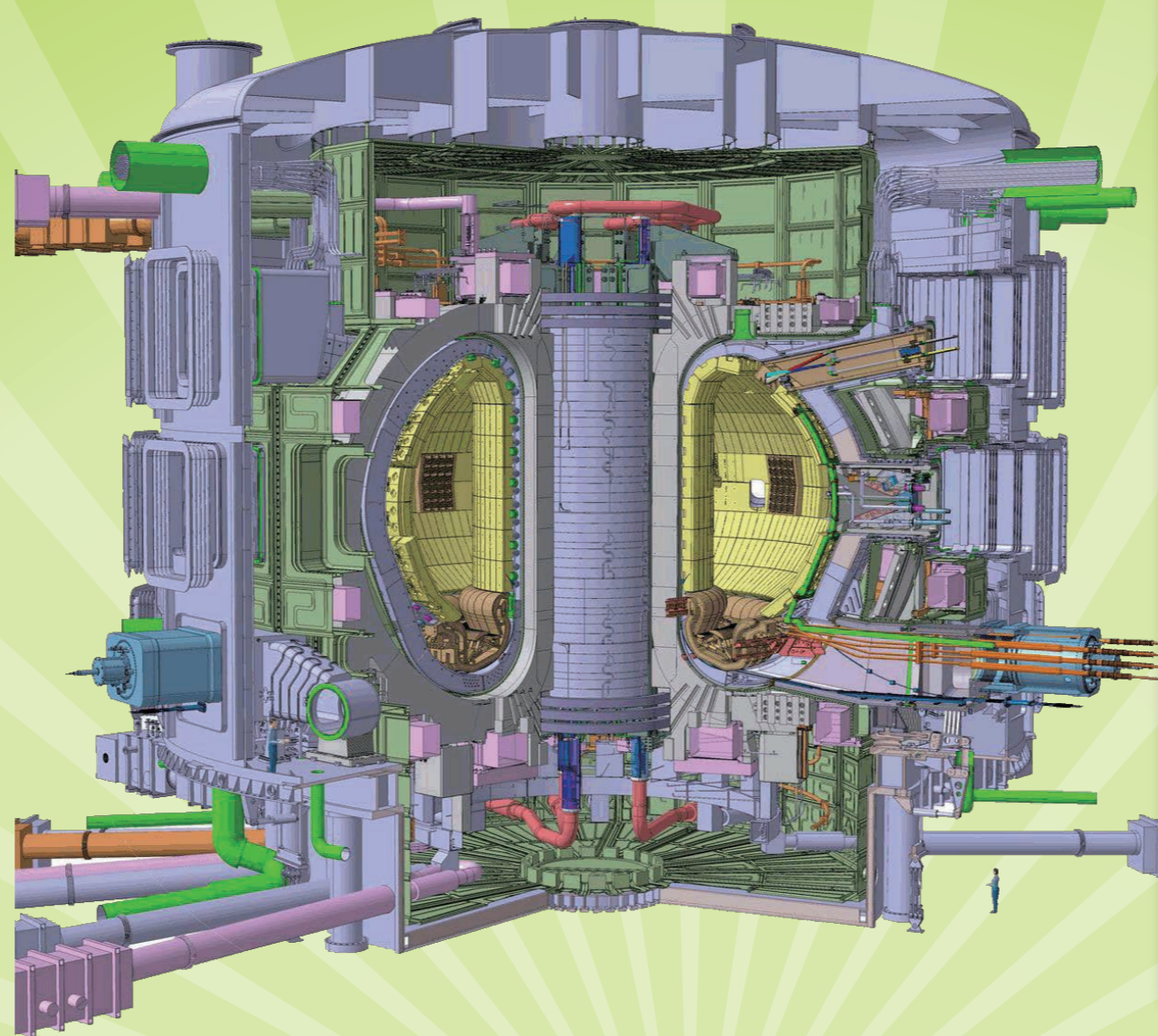


# 地上につくる小さな太陽 ITER

イーター

## Vol.4 ~旅立ち編~



3

「いや、僕は...」  
「それ、送らした今、あはためて...」  
「以前ITER職員に...」  
「そのときは...」  
「送らした今、あはためて...」  
「ITER職員に...」  
「すみません...」  
「それなら...」  
「会員登録...」

2

「ITERの...」  
「成功した...」  
「あんなに...」  
「成功した...」  
「あんなに...」

登場人物紹介  
CHARACTERS

- 東出 恒星**  
日本で超伝導コイルの製造に携わった技術職員。未来のエネルギーを実現させるのが夢で、超伝導コイル完成をきっかけにITER機構職員公募に挑戦する。
- 東出 あさひ**  
恒星の妹。恒星の小学3年生の妹。
- ソレイユ**  
サン・ポール・レ・デュランにあるITERのフランス人職員。エクスアンプロバンス在住。超伝導コイルの最終検査のため来日し、東出とともに超伝導コイルを見送る。
- 仲 勇人**  
ITER機構(国内機関)量子科学技術研究開発機構(QST)の職員。ITER超伝導コイルの研究開発や製作を担当している。
- 天野 太陽**  
東大に通う大学4年生。ソレイユとの偶然の出会いをきっかけにITERに強い興味を覚える。
- ベルナルド・ビゴ (実在人物)**  
ITERの機構長。ITERのために世界で一番働いている人物。穏やかな笑顔が印象的だが、リーダーシップで1000人のITER機構職員と世界に広がる7つの国内機関を率いる。
- 多田 栄介 (実在人物)**  
ITER機構長。ITERの「人のイデオロギ」の一人に数えられるほどの人物。インテリゲンシアに精通している。

8

「1ヶ月半後...」  
「あさひ...」  
「あさひ...」  
「あさひ...」  
「あさひ...」

7

「以前...」  
「以前...」  
「以前...」  
「以前...」

6

「返信...」  
「返信...」  
「返信...」  
「返信...」

5

「数日後...」  
「数日後...」  
「数日後...」  
「数日後...」

4

「その会議...」  
「その会議...」  
「その会議...」  
「その会議...」

13

「マンスク...」  
「マンスク...」  
「マンスク...」  
「マンスク...」

12

「マンスク国際学校...」  
「マンスク国際学校...」  
「マンスク国際学校...」  
「マンスク国際学校...」

11

「3週間後...」  
「3週間後...」  
「3週間後...」  
「3週間後...」

10

「Hello, I'm HIGASHIDE Kosei...」  
「Hello, I'm HIGASHIDE Kosei...」  
「Hello, I'm HIGASHIDE Kosei...」  
「Hello, I'm HIGASHIDE Kosei...」

9

「2人とも...」  
「2人とも...」  
「2人とも...」  
「2人とも...」

ITER機構 職員公募

ITER機構ではITER計画参加国から職員を公募しています

ITER機構職員公募登録制度  
ITER日本国内機関(JDA)では、ITER機構職員公募に熱心な方を持つ方を対象に、登録制度をご用意しています。登録したい方には、以下の情報、サービスを提供いたします。

- 最新の公募ポスター
- 最新公募の掲載ポスター
- 応募書類の英文添削(応募予定の方)
- 面接の英語トレーニング(面接対策に有効な方)
- JADA主催のITER機構職員公募説明会の開催
- ITER NEWSLINE、JADAのニュースレター
- その他、ITER機構職員公募に役立つ情報

登録条件

- ITER機構による職員公募に心をお持ちの方
- 日本国籍を有する方
- 英語を用いた業務遂行が可能の方

登録方法

左のQRコードにアクセスして、必要事項をご入力ください。

ITER機構職員公募 プレエントリーページ

なほITERに関心のある方は、ITER機構職員公募のセッションや、JDAのイベント、研修、生活情報をご案内いたします。

応募をご検討される方は、お申し込みください。

職員公募に関する問い合わせ

ITER機構職員公募はこちらから /

量子科学技術研究開発機構  
那珂研究所  
ITER日本国内機関窓口  
〒305-8565 茨城県那珂市1-1-1  
E-mail: iternor@qst.go.jp  
TEL: 029-270-7739

マンスク(PACA)国際学校  
~Ecole Internationale Provence-Alpes-Côte d'Azur~

マンスク国際学校は2007年に設立された、幼稚園から高校(3歳から18歳)までの公立校です。ITER機構から毎年200名程度のフランス語生が在籍しています。授業は各言語セッション(中国語、英語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語)と欧州セッションの選択が可能です。各言語セッションでは、フランス語と各セッションの言語による授業はほぼ半々の割合で実施されています。

多くのITER機構職員がマンスク国際学校を選ぶ3つの理由

- 1 授業料が無料
- 2 中・高課程は言語セッションの選択が可能(各言語セッションの専用セッション)
- 3 日曜日の学校は優先的に入学が可能

必ず、ITER計画に成功させてみる

16

「超伝導コイル...」  
「超伝導コイル...」  
「超伝導コイル...」  
「超伝導コイル...」

15

「ようこそ...」  
「ようこそ...」  
「ようこそ...」  
「ようこそ...」

14

「あなご...」  
「あなご...」  
「あなご...」  
「あなご...」